

R10
広報「いとし」は、
環境保護のため



九州大学伊都キャンパス。
センターゾーン玄関口

将来、糸島が
世界的な仕事の場に
なるでしょう

「総合研究の拠点」である伊都キャンパスは、泳げる海や美しい田んぼまで歩いて行ける距離。世界的教育の場・知の拠点が、こうした環境にあることは極めて稀で、日本のどこにも真似できない魅力です。糸島のもう一つの魅力は、そこに「新

実験など、さまざまな分野に及びます。糸島は研究教育の場であるとともに、研究成果を社会へ出すためのステップの場として、今後大きな意味を持つのです。さらに、糸島市から地域の課題を大学に出してくれるおかげで、大学は地域という現場を持つことができ、金も出している上、研究に少しも助成金も出していないです。これ

は実に画期的な取り組みです。大学と地域との連携協力のモデルケースであり、糸島市は極めて有り難いパートナーであること認識しています。世界に向けた学術研究都市へ

の日本の風潮として、東京に行かなければ世界的な仕事ができないと思われていますが、決してそんなことはありません。世界はどんどんフラットになり、インターネットでさまざまなサービスが提供される時代です。

この地域が次世代技術の実証実験の場となり、それに付随して新たな産業が生まれれば、九州大学卒業生が糸島で起業し、世界的な仕事を行うことができるようになります。卒業生が仕事の合間に大学に寄って情報交換ができ、学生が先輩の背中をいつも見ることができる距離にあることはとても理想的で、この環境がうまく機能すれば、スタンフォード大学とシリコンバレーのような関係にもなり得るのです。高い専門技術者が10人いれば、100人の雇用が生まれ、さらに1000人の雇用が生まれます。そうしたジョブマーケット（就職市場）をつくり出すことが、これからのまちづくりに欠かせない

組織ぐるみでの 連携推進 ～九州大学との 連携協力協定を締結～

固い握手を交わす有川節夫九州大学総長（左）と松本崇男糸島市長（右）



国内屈指の基幹総合大学として国内外に多くの有望な人材を輩出しているだけでなく、アジアを重視した知の世界的拠点大学として、多くの留学生が学ぶ九州大学。

糸島市では、この九州大学が持つ人的・知的資源と、本市が持つ地域資源を有機的に結び付け積極的にまちづくりに生かしていくため、長期総合計画の重点プロジェクトの一つに「九州大学を生かした地域づくりプロジェクト」を掲げています。

また、九州大学との結び付きをより強めるため、糸島市と九州大学は平成22年5月29日に、連携協力協定を締結。九州大学が持つ知的資源や若い学生の活力を地域活性化に生かすことや、逆に市が持つ豊かな地域資源を研究活動に生かしてもらうことにより、両者がお互いに発展していくことを目的としています。協定の主な内容は、

- ①九州大学と糸島市が有する資源の相互活用
- ②九州大学と糸島市民との交流の促進
- ③伊都キャンパス周辺地域の環境整備とまちづくり

現在、この協定に基づき、大学と市とで組織的な連携事業を積極的に行っています。

伊都キャンパスは根拠がない「オープンキャンパス」です。一般の人々も、図書館での本の閲覧や、食堂

地元で先進的な仕事を

観点といえるでしょう。その核の一つとなるのが糸島リサーチパークです。「水素エネルギー製品研究試験センター」や「三次元半導体研究センター」が稼働する今、こうした環境づくりが実現しつつあります。

の活用が可能です。九州大学入学をめざす中高生には、ぜひ伊都キャンパスへ頻繁に足を運んでもらい、さまざまな催しとおし実験を見学するなどして、大学がどんなところかを知り、心の底から「ここで勉強したいんだ！」という思いが沸々と湧いてくれたらうれしいですね。そして地元から九州大学へ通い、将来はこの糸島で世界に通じる仕事ができたら素晴らしいですね。

しいまち」をつくる余地があることです。大学の実験室での研究結果は、社会への本格導入の前に、あらゆることを実証実験する必要があります。その新しい技術を「現場」である周辺地域で応用するにあたり、糸島は最適な地と言えます。例えば、学生、一般市民、観光客など、いろんな人が行

き来する糸島の特性を生かし、電動サイクルの普及を計画中です。普段は学生や大学職員が利用する電動サイクルを、土日曜日はレンタサイクルビジネスと結び付けて、観光客が糸島一周ツアーに利用する。そこに携帯電話へのナビゲーションシステムを導入すればどんな効果が生まれるかなどを検証していく計画です。他にも、学生証に組み込んだICカードを使ったコミュニケーションパスの運賃支払いや学生アパートの管理、窓ガラスに貼るペーパー式太陽電池の



▲九州大学伊都キャンパス。東側から糸島市を望む（後方は可也山）

特集



九州大学とのコラボで、
**糸島はもっと
オモシロク
なる!**

大学にとって
地域はたいせつな
“現場”なんです



九州大学 理事・副学長
安浦 寛人さん

糸島空き家プロジェクト

九大生が九大生へ
新しいライフスタイルを提供

糸 島市と連携してさまざまなプロジェクトに取り組んでいるのは教職員ばかりではない。九大生による研究も熱い。

九大生が立ち上げているプロジェクトチームの一つ「糸島空き家プロジェクト」では、糸島市内に点在する空き家を自分たちで改修し、同じ九大生に格安で住まいを提供

糸島市と連携して
新しい提案舞台となった
空き家左官の指導の下、
しっくい塗り体験市林業研究クラブ指導
の下、間伐を行うファームパーク伊都国内
トンカチ館で製材

するという、面白い計画を進めている。この計画のメリットは①空き家対策②九大生への住まい提供③学生と地域の交流の大きく3つである。代表の中川さんは語る。

リフォーム物件第1号

舞 台となったのは、糸島市篠原東にある築30年の一軒家。以前は薬局兼住宅として使われていたため、15畳もの広い土間がこの家の特徴だ。面白いのは家だけ

糸島空き家
プロジェクト代表

中川 聡一郎さん
(九州大学大学院
人間環境学府 修士2年)

僕がこのプロジェクトを提案した大きな理由。それは、入居者に糸島のライフスタイルを味わって欲

しかったからです。駅周辺のマンションを借りて住んでいる友人を見て、ふと「これでは都会と何も変わらない」と思い、地元の人たちと触れ合える、温かみのある生活ができないだろうと考えました。

計画を進める上では、僕たち自身が温かい支援を受けるという予想外の感動もありました。これで、ようやくスタートラインに立てたという想いです。今後も入居者と共にさまざまなイベントを企画し、地域との交流を図っていくつもりです。

ではない。九大生による改修作業は木を切るところから始まり、設計、製材、改修まですべて自分たちで行っている点に注目したい。さすがに大学生だけでは技術的に難しい面もあり、設計、工事の指導や資材の提供など、九大OBやシルバー人材センターの土工、地元業者の「二株へいせい」をはじめとする多くの人々に協力してもらったそう。このことは九大生のプロジェクトを応援し、何より糸島を良くしたいという強い想いの表れではないだろうか。

ここからがスタート

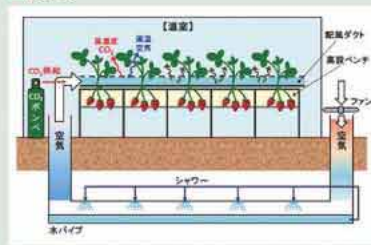
中 川さんはこの家が完成しても終わりでないと語る。この言葉には2つの大きな意味が隠されている。1つは、この家の入居者と地域の人たちが交流できるイベントを今後は考えていきたいということ。もう1つは、中川さんの後輩たちに、空き家プロジェクトを受け継いでもらうということ。これからの九大生たちの熱いプロジェクトに期待したい。



糸島市九州大学連携研究助成金研究

イチゴ生産に役立つ研究
地中温度の利用で冷暖房費の節約をめざす

別図



糸島のイチゴ生産

糸 島の農業は今、大きな問題を抱えている。新規就農者不足による、生産農家の減少と高齢化。農業を始めようと思っても、初期投資に費用がかかる、また機械の維持費、燃料費などのさまざまな経費がかかる。新しい担い手が見つからない理由はこのあたりにある。

糸

島でのイチゴ生産は、県全体の約8%を占めている。JA糸島の販売取扱額はイチゴが12億円(平成

地中温度を利用した
省エネ温度管理

21年度)と最も多いが、最近10年間で約30%も減少している。近年の温暖化による春・秋期の高温と冬の低温、日照不足による品質悪化が主な原因だ。そのため、安定した生産と収益アップのために、適切な温度管理を可能にする低コスト技術が望まれている。

生

産農家の頭を悩ませている要因の一つが近年の燃料費の高騰だ。そこで、九州大学の北野教授をはじめとする、岡安准教授、平野学術研究員、日高研究員(九州沖縄農業研究センター)久



〈研究のポイント〉

- ハウスと地中の熱交換を行う
- 土には熱を貯め、伝える能力が小さいので、ハウス全体ではなく、イチゴ周辺だけを適温に保つ
- 光合成に必要な二酸化炭素を一緒に供給し、低温と日照不足をカバーする

これらの特性を生かし、左記の〈研究のポイント〉を視点に研究を進めている。これにより暖候期も寒候期も安定して品質の良いイチゴを収穫することができ、JA糸島の目

研

実用化に向けて

究では、さまざまなデータを取り入れる必要があるため、高価な機材が使用されている。これらの研究はお金がかかるので、今回の助成金があれば実験を行うことは難しかった」と北野教授は語る。

実際に実用化する段階では、すでに市場に出回っている汎用資材や簡易型のセンサーを加工して使用するため、導入費用は少なくて済む。順調に事が進めば、自宅に居ながらハウス内イチゴ周辺の気温を把握し、ポタリ一つで自在に温度調整ができるようになることは、そう遠い未来の話ではない。



九州大学大学院
農学研究院 農学博士
北野 雅治教授

農業気象学、生物環境工学が専門で、主に作物の生体情報と気象環境への応答、気象資源の有効利用による持続可能な高収益農業技術などに関する研究を展開している。

■平成31(2019)年、糸島半島に約1万9千人が集う巨大な「まち」が誕生します。

九州大学伊都キャンパス移転スケジュール

第Ⅰステージ

(平成17~19年度)

総勢 約5,200人

(学生:4,200人、教職員1,000人)

移転人数 約5,200人

工学系、理学図書館I

第Ⅱステージ

(平成20~23年度)

総勢 約10,800人

(学生:9,500人、教職員1,300人)

移転人数 約5,600人

全学教育、比較社会文化、言語文化、
数理学研究、理学部数学科、
高等教育開発推進センター他、
理学図書館II

第Ⅲステージ

(平成24~31年度)

総勢 約18,700人

(学生:15,500人、教職員3,200人)

移転人数 約7,900人

理学系、
情報基盤研究開発センター、
中央図書館、
文系、農学系、
その他箱崎より移転完了
(~平成18年度)
第Ⅰステージ完了六本松より移転完了
(~平成21年10月)
第Ⅱステージ完了

用地再取得

平成24年度
完了見込み

平成17年10月に工学系が伊都キャンパスに移転し開校してから、これまでに六本松キャンパスで行われていた全学教育(全学部の1・2年生を対象とした基礎的な教育部門)の機能などが移転しています。今後の移転スケジュールは、理学系、文系などの順で予定されています。そして、平成31年度の農学系の移転をもって完了し、約1万9千人が集う巨大な「まち」が糸島半島に誕生することになります。

糸島市
学研都市推進課
古藤 和久主査

伊都キャンパスへの統合移転が進むにつれ、九州大学の学生などとの交流も数多く見られるようになっています。現在100を超える連携事業が行われており、地域行事への学生の参加や留学生を招いての異文化交流など多くの分野にわたります。こうした市民のみならず身近な存在になりつつあります。今後も市民のみならず九州大学が連携を深めるほど、お互いにより一層意識し合い、互いの長い交流が続くことを期待しています。

一方で、九州大学に糸島市が身近であることを感じてもらうことも重要です。九州大学の研究者が行う研究を助成したり、学生が市内で活動する際のサポートをするなど、「糸島は九州大学にとって活動しやすい場所だ」という意識を持っていたければと思っています。

伊都キャンパスへの移転が完了するのは8年後ですが、それ以降も九州大学はそこに存在し続けます。市としても両者が良い関係になるためのサポートをしていきたいと考えています。

糸島市九州大学連携研究助成金研究一覧表

研究課題名	研究者名	糸島市関係課
糸島産の原料を使ったラーメンの開発に関する研究	下田 満成 教授(農学研究科)	学研都市推進課 農業振興課
GISによる雲山川および瑞梅寺川流域の動的洪水ハザードマップと最速避難ルートマップの作成	池見 洋明 助教(工学研究科)	危機管理課
農産物規格外品等の再生利用と循環型社会システムの先進的モデル	中司 敬 教授(農学研究科)	農業振興課
瑞梅寺川以東における避難所の適地選定のための意思決定支援	三谷 泰浩 准教授(工学研究科)	危機管理課 経営企画課
糸島地域における情報化農業推進のためのIT基盤システムの開発	岡安 崇史 准教授(農学研究科)	農業振興課
糸島市における森林資源の保全と循環的な利活用に向けた政策課題の抽出	佐藤 宣子 教授(農学研究科)	農林土木課
糸島市における森林バイオマスのエネルギー活用とCO2排出削減量のクレジット化に関する研究	佐藤 宣子 教授(農学研究科)	農林土木課
糸島市サイン計画に対する地域の目印情報に関する研究	佐伯 謙吾 助教(芸術工学研究科)	商工観光課
白糸の滝への小水力発電の導入に関する調査・研究	島谷 幸宏 教授(工学研究科)	学研都市推進課 商工観光課
糸島半島における高密度重力探査を用いた基礎・断層構造の推定	西島 潤 助教(工学研究科)	危機管理課
糸島地域のサステイナブル・ハビタット構築に関する実証的研究	坂井 猛 教授(新キャンパス計画推進室)	学研都市推進課
糸島天然素材(農林・海産物)のライブラリー化と有用機能探査	清水 邦義 助教(農学研究科)	農業振興課
養豚糞尿の液肥利用のための湿式高温好気発酵過程の解明と社会技術の開発	矢部 光保 教授(農学研究科)	農業振興課
イチゴの高収益安定生産を目指した条間配風ダクトによる通風管理とCO2施用	北野 雅治 教授(農学研究科)	農業振興課
糸島産イノシシ肉の有用性評価による農村集落活性化	丸居 篤 助教(農学研究科)	農業振興課
糸島市における絵本カーニバルの研究と実践	日黒 実 特任教授(統合新領域学府)	生涯学習課

糸島市九州大学連携事業に関する問い合わせ 学研都市推進課 ☎(332)2064

伊都祭2011 副実行委員長
神代 睦子さん
(イタリアンレストラン「バー
「エポカ」経営/ 前原中央)

まちの変化が面白い!
みなさんも一緒に
夢を抱きましょう

地域と大学が交流・連携して共に発展するための関係づくりを目的に、毎年九州大学伊都キャンパスで開催されている伊都祭。その第1回開催(2007年)から露店部会長として関わってきました。九大祭でも露店を出す学生を店に招き、調理指導や小道具の提供などで全面的にバックアップしています。

学生さんとは孫ほど年が離れていますが、お互いの知恵を提供し合い、一人の人間としての交流ができています。良い関係でつながっていることが何よりうれしいです。学生にとって糸島は第二の故郷。時々思い出してまた遊びに来てほしいし、「糸島で過ごして良かった」という思いを、次に活躍する場で伝えてほしいとも思います。

そのために10~20年後を見据え、まち全体が良い方向へ変わらなければいけません。来てくれるお客さんを受け入れる体制づくりが必要なのです。市民のみならず、まちづくりに関わりながら一緒に夢を抱きませんか? 糸島はこれからどんどん面白くなりますよ!

学生と地域が、
一緒に成長できる場を
つくりたい

地域活性化団体 ITO副代表
山田 雅彦さん
(九州大学工学部4年生/
京都府出身・高田在住・22歳)

i TOPのメンバーは現在56人。糸島の地域活性化をとおして学生自身が自己成長することをめざし、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。

その一つが、年に一度実施する「糸島市地域活性化プランコンテスト」。全国の大学生が集い、糸島の活性化プランを研究・発表し、競い合い、優秀プラン実行に向けて取り組んでいます。その他、子どもたちに飛行機が飛ぶ仕組みを教えながら、科学の楽しさを伝える「科学と未来の体験教室」や、地域の問題やニーズをとらえ、その解決をめざす「100Hearingプロジェクト」などを展開しています。

活動をおし、人の温かさや人情に触れ、地域との距離が近くなりました。今後も一緒に活動してくれる仲間を増やし、地域と学生が共に発展していくまちづくりをしたいですね。

目標は、糸島で学生が成長できる舞台をつくること。東京・関西で味わえないような成長の場に優秀な学生が集まり、地域と学生双方にプラスになるような仕組みづくりをしたいです。そして将来、糸島の魅力の一つとして、「ITOPがあるところ」と言ってもらえるようになればうれしいですね。

沖部 奈緒子さん

(九州大学大学院工学研究科 地球資源システム工学部門 准教授)



糸島で暮らし始めて1年。休日は、家族で野北のビーチに出かけたり、可也山や柑子へ入ったりとアウトドアを楽しんでいます。おかげで仕事のON/OFFがつけやすいですね。自然の中で遊ぶことができ、子育てにも良い環境だと思います。よく買い物に行くのは「JF糸島」志摩の四季。魚や野菜の種類が豊富で、何より新鮮で安いのが魅力です。

糸島は、都会化しようとしていないのに活気溢れるまち。これまで暮らしてきた海外や日本各地と比較してもとても住みやすいと感じています。今後、糸島の良さを残した形で発展を望んでいます。

ITOSHIMACITY INFORMATION

もっと知ろうよペットの習性 犬のしつけ方講座

問い合わせ

福岡県糸島保健福祉事務所
保健衛生課 ☎(322) 3268

糸島小動物獣医師会加盟の動物病院

病院名	連絡先
浅野動物病院	(323) 2486
有田動物病院	(322) 0483
伊都どうぶつ病院	(321) 2299
かじ動物クリニック	(321) 0580
かぶり動物病院	(323) 2566
さこ動物病院	(324) 2539
志摩なかむら動物病院	(327) 3623
西原獣医科医院	(324) 1581
ふかつ動物病院	(321) 2565

犬のしつけ方

参加費 無料

場所 伊都文化会館

※9時30分受け付け

10時~12時

日時 2月26日(日)

内容 講演(基礎的な

犬のしつけ方)

講師 土生亜紀子さん(犬のしつ

けインストラクター)

募集人員 100人程度

申込方法 福岡県糸島保健

福祉事務所または糸島小

動物獣医師会加盟の各動

物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。



物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。

物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。

物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。

物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。

物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。

物病院へ左表参照まで電

話でお申し込みください。

第3回 インターネット公売を実施します

問い合わせ

糸島市収税課 ☎(323) 1111
糸島市公式HPより インターネット公売

検索

納税が難しいときは 早めに相談しましょう

失業など、特別な事情があつて、どうしても納期限までに納税できない場合は、早めに市役所収税課へ相談してください。

市では、平日相談に来られない人のために、毎月第3日曜日に納税相談を行っています。ご利用ください。

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

公売方法 インターネット

による競り売り

2011糸島めしグランプリ 食事処しん吉「糸島のアジ尽くし定食」に決定

問い合わせ

糸島市水産振興課 ☎(332) 2089
糸島市公式HPより 糸島めしグランプリ

検索



「糸島のアジ尽くし定食」の献立
あじの刺身(小鉢に入っています)・あじの骨ごとフライ・あじバーグ・あじのつみれ汁・あじシューマイの5品に、ご飯・ひじき(季節もの)・漬物付き。
※「糸島のアジ尽くし定食」の詳細は、糸島市のホームページでご覧ください。

昨年11月に実施した2011糸島めしグランプリの投票の結果、グランプリには「食事処しん吉」(前原中央の糸島のアジ尽くし定食)が選ばれました。

約2200人の投票により決定した今回の糸島めしは、レシビを市ホームページで公開しています。糸島市内の各店舗でも提供できるよう推進し、新たな糸島めし「地元料理」としての確立をめざします。



認定証を手にする「しん吉」の店主・新さん

国民年金保険料に 割引があるのをご存じですか

問い合わせ

糸島市国保年金課 ☎(332) 2071
西福岡年金事務所 ☎(883) 9962

クレジットカード

●納付方法

- ①当月分を当月末日に納付
- ②1年分をまとめて4月末日に前納
- ③6か月分をまとめて4月末日と10月末日に前納

●手続き方法

【手続き先】西福岡年金事務所または糸島市国保年金課、二丈・志摩の各支所
【必要なもの】年金手帳、クレジットカード、印鑑
※カード名義人が自署する箇所がありますので、名義人本人が手続きに行かれることをお勧めします。

口座振替

●納付方法

- ①当月分を翌月末日に振替
- ②当月分を当月末日に前納振替
- ③1年分をまとめて4月末日に前納振替
- ④6か月分をまとめて4月末日と10月末日に前納振替

●手続き方法

【手続き先】西福岡年金事務所または金蔵機関、糸島市国保年金課、二丈・志摩の各支所
【必要なもの】年金手帳、通帳、口座振替用紙

納付方法の中で一番割引率が高いのは、口座振替による1年前納です。

国民年金保険料は、納付書で金融機関やコンビニエンスストアで納める方法以外にも、口座振替やクレジットカード(要手続き)で納める方法もあります。口座振替・クレジットカードであれば、支払いに行く手間や納め忘れがなく便利なので、前払い(前納)すると割引があります。

平成24年度分の前納手続きは2月末日まで、平成25年度分の1年分または6か月分(4月・9月)の保険料を口座振替・クレジットカードで前納する場合は、2月末日までに手続きを行ってください。前年度から継続して前納する場合は、新たに手続きをする必要はありません。

ITOSHIMA CITY INFORMATION

さんかく情報局 支援事業報告会&講演会・リプロ講座

申し込み
問い合わせ

男女共同参画センターラポール ☎(324) 2800
raporu@city.itoshima.lg.jp
糸島市公式HPより 支援事業 リプロ 検索

男女共同参画推進登録団体支援事業報告会&講演会

【報告会】

市では、男女共同参画を推進する団体の活動支援に取り組んでいます。今年度支援を行った3団体より、地域課題の解決に向けた取り組みの報告をしていただきます。

◎報告団体

●まえばる女性ネットワーク

「方針決定過程への女性参画～みんなで考えよう～」

●二丈男女共同参画ネットワーク

「私たちのお金と暮らし公開講座 岩城弁護士が語る 相続と遺言、成年後見制度」

●志摩男女共同参画ネットワーク

「食卓の向こう側～食といのちのつながり～産まれるってどういうこと～」

【講演会】

「日本の男女共同参画～これまでとこれから～」

漠然とした不安が拭えない日本は、どんな歩みの結果として今があるのでしょうか。これからの希望ある未来を私たちは描いているのでしょうか。日本の「これまで」を知り、希望ある「これから」を考える1時間。真面目なテーマも遠藤先生の冗舌トークで笑いあり、うなずきありになること間違いなし。

日時 2月18日(土)

【報告会】13時～14時

【講演会】14時～15時

会場 男女共同参画センター

ラポール

講師 遠藤雄二さん

(九州大学経済学研究院准教授)

対象 関心のある人

申込期限 2月10日(金)

参加費 無料

託児 無料(6か月～就学前、2月10日までに申し込み)



講師・遠藤雄二さん

わたしてき?快適!更年期～もっと知ろう自分のカラダ～自身の体を再チェック!

家族の健康管理には気を付けているけど...自分のことはゆつくりじっくり考えたことがない方が多いのではないのでしょうか。女性の体は、妊娠・出産期、成人期、高齢期など生涯を通じて健康上の問題があります。女性の健康や体と性に関する女性の権利をリプロダクティブ・ヘルス/ライツといいます。

今回は、火照りや発汗などさまざまな症状があり何歳から始まってどのくらい続くのかなど疑問の多い「更年期」がテーマ。女性にとっては、大きな問題でありながら、学ぶ機会もなく、軽くとらえていませんか。更年期は、自分の体を再チェックする時期と考え、心身の変化と症状を知り、理解を深めて上手に付き合うコツを学びましょう。

1回目 3月5日(月)13時～15時

2回目 3月12日(月)13時～15時

講師 平川伸子さん(九州大学教授) 嶋田里香さん(ヨガイストラクター)

定員 15名(2回とも参加できる人) 申込期限 2月27日(月)

参加費 無料 託児 無料(6か月～就学前、2月27日までに申し込み)

会場 男女共同参画センターラポール



心身障害者扶養共済制度について

問い合わせ

糸島市障害福祉課 ☎(332) 2073

心身障害者扶養共済制度とは、療育手帳や身体障害者手帳などを持つ人を現に扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛け金を納めることで、保護者に万一の事(死亡や重度の障害を負うなど)があったときに、対象者に終身一定額の年金を支給するものです。

支給対象者
次の要件のいずれかに該当する人
①療育手帳所持者
②身体障害者手帳(1～3級)所持者
③難病患者、精神疾患者などとして、その状態が①②と同程度と認められる人
加入できる保護者
次の要件をすべて満たす人
①加入する年度の4月1日の時点で65歳未満の人
②特別の疾病または障害がなく、生命保険契約の対象となる健康状態で

ある人
※健康状態によつては、この制度に加入できない場合があります。
掛け金月額
最大2口まで掛けることができます。1口当たり月額9300円～2万3300円
※加入時の保護者の年齢により異なります
※掛け金の納付が困難な人に対しては掛け金の補助(一口のみ)があります。
年金の受け取り
保護者が死亡または重度の障害を負った時から年金を受け取ることができます。
2万円(1口当たり)

救急普及啓発広報車が糸島市消防本部に寄贈されました

問い合わせ

糸島市消防本部 ☎(322) 4222

糸島市公式HPより 救急普及啓発広報車 検索



さまざまな資器材が装備されている

心臓蘇生訓練人形をはじめ応急手当での指導に必要なさまざまな資器材や、展示用の展開型ステージなどが装備されています。さらに、119番通報を体験できる装置や42型フラズマテレビなども装備されており、実践的な訓練が実施できる救命術の向上が期待されます。「消防防災訓練・救急出前講座」などで市民のみなさんへの応急手当での普及啓発活動に活用します。



寄贈された救急普及啓発広報車

いとしまエコライフのススメ ～今日からあなたもエコ達人～ No.9

2月はごみ出しマナーアップ強化月間

最近、ごみ出しルールを守らない人が増えています。あなたも地域や職場で、マナーアップを考えてみませんか。

ごみを出すにもルールと責任

収集できないごみは、出した人に改善を促すため、注意シールを貼って取り残しています。シールが貼られたときは、出した人が責任を持って正しく出し直してください。また、ごみ出し時間を守ることもたいせつです。

こんなごみは収集NG

- ①糸島市指定の家庭用ごみ袋に入っていないごみ
 - ②分別されていないごみ
 - ③間違った収集日に出されたごみ
 - ④回収後に出されたごみ
 - ⑤タイヤや薬品などの収集できないごみ
- 詳しくは「家庭ごみの正しい出し方」で確認してください。

事業所のみなさんへ

事業所（お店）のごみは、ごみ収集業者に直接、依頼をする必要があります。

事業所のごみを、一般の集積所に出すことはできません。手続きなど詳しくは問い合わせください。

紙は大事な資源

新聞紙、雑誌、お菓子の紙箱などの紙は、簡単に捨ててはいけません。分別して、地域の集団回収（有価資源回収）に出せば、資源としてリサイクルできますよ。

紙は3種に分別

- ①新聞紙、チラシ
- ②段ボール
- ③雑誌、雑紙類（本、封筒、空き箱など）

ポイント

ひもで十字に束ねて出す。
※空き箱などの雑紙は、紙袋に入れて出すこともできます。

リサイクルできないもの

- シールがついた紙
- 感熱紙
- カーボン紙
- アイロンプリント（Tシャツ転写紙）
- 防水加工紙

※これらはもえるごみとして出してください。

作りませんか！ 資源回収団体

地域の団体やグループで市に資源回収団体の登録をしませんか。回収量に応じて、市から補助を行っています。

補助金額

紙類 1kgにつき4円

ごみを
分けて
資源に

可燃ごみの
量の変化

平成22年4月～12月	19,414トン
平成23年4月～12月	19,674トン
前年比	+1.3%

問い合わせ

糸島市生活環境課
☎(332)2068
FAX(321)1139



健康
づくり

ご存じですか慢性腎臓病

成人の約8人に1人は発症するといわれている慢性腎臓病。初期の自覚症状が全くない上、放置しておくと末期腎臓不全になるととても怖い病気です。手遅れになる前に、定期的に健康診査を受けましょう。

慢性腎臓病とは、「腎臓の障害（たんぱく尿など）」「腎臓機能の低下」のいずれか、または両方が3か月以上続く状態のことです。

現在、日本の慢性腎臓病患者は1,300万人で、成人の約8人に1人に上ります。今や「新たな国民病」とまでいわれています。この病気の怖いところは、初期の自覚症状が全くないこと。むくみ、だるさ、貧血、吐き気、食欲不振など特徴的な症状が現れたときには、すでに病気が進行していることがほとんどです。腎臓は、一度悪くなってしまうと、元に戻ることはありません。そのまま放置しておくと、末期腎不全となり、人工透析が必要になってしまいます。また、脳卒中や心筋梗塞を起こしやすくなることも分かってきました。

特定健診で早期発見

慢性腎臓病は、自覚症状がないため、定期的に健康診査などで血液や尿検査を受けることがとても重要です。早期に発見すればするほど、進行を抑えられる可能性が高まります。

これらの検査は、糸島市特定健診で実施中です。ぜひ受診しましょう。

血液検査

クレアチニン

基準値：男性 1.0mg/dl 以下
女性 0.7mg/dl 以下

血液中のクレアチニンという老廃物の量を調べます。
クレアチニンは、腎臓機能が正常に動いている場合、ほぼすべて尿中に排泄されます。そのため、血液中のクレアチニン量が高い場合は、腎臓機能の低下が疑われます。

クレアチニンの値から腎臓の働きを推算し、健康な人の60%未満に低下している場合

尿検査

尿たんぱく

基準値：(-)、(±)

尿たんぱくは、腎臓病発見の第一の手がかりです。腎臓の毛細血管がもろくなると尿中にたんぱくが漏れます。ただし、激しい運動、ストレス、たんぱく質の多い食事をした後などでも出る場合がありますので、血液検査の結果と併せて診断します。

尿たんぱくが(+)～(++)の場合

いずれか、または両方が3か月以上続くと、慢性腎臓病と診断

腎臓に優しい生活を心がけましょう

慢性腎臓病の発症や悪化を防ぐため、よりよい生活習慣を送るとともに、次のことも気を付けましょう。

腎臓に優しい生活とは

血圧、血糖コントロールをしっかりと

高血圧や糖尿病などの生活習慣病の人は、血圧や血糖値の管理をしっかりと行うことが重要です。

水分を十分にとり、尿を我慢しない

健康な人であれば、水分を十分にとって多くの尿を排出するほうが腎臓に負担がかりません。

塩分、脂肪のとり過ぎに注意

塩分や脂肪分のとり過ぎは、高血圧や脂質異常症の原因になります。酸味や辛味で味付けするなど、食生活の工夫をしましょう。

薬を必要以上に服用しない

体内に入った薬の多くは、腎臓から排泄されます。薬剤の濃度が濃くなると、腎臓に負担がかかります。

問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(332)2069

いとしま Event Guide in Itoshima 講座&イベント案内

お詫びと訂正

1月1日号P20の「講座とイベント案内」に掲載していた老松神社「追儚祭」の写真の説明に誤りがありました。お詫びして訂正します。
 【誤】昨年の老松神社「追儚祭(鬼すべ)」
 【正】一昨年の老松神社「追儚祭(鬼すべ)」

問い合わせ 糸島市秘書広報課
 ☎(332)2111

体験

糸島空き家プロジェクト 「糸家」オープンハウス (完成見学会)

糸島に点在する空き家の解消と九大生への住宅提供を目的に、九大生自身がプロジェクトチームを立ち上げ、進めてきた「糸島空き家プロジェクト」。その完成した物件「糸家」のお披露目を行います。当日は家の模型やビフォーアフターの写真パネルを展示する他、学生による「糸家」完成の軌跡をスライドショーで説明する予定です。

部屋の中を見学できる貴重な機会ですので、みなさんのご来場をお待ちしております。

詳細はHP(「糸島空き家プロジェクト」で検索)をご覧ください。

2月26日(日) 10時～17時
 スライド上映 11時～、15時～

※糸家 (糸島市篠原東1-23-8:まつお歯科医院向かい)
 ※糸島空き家プロジェクト事務局(代表:中川)
 ☎090(4990)5215

引津校区まちづくり事業 小富士梅林ウォーキング&可也山登山

両コースとも12時に梅林に合流し、実行委員会手作りの温かい豚汁を食べながら花見をお楽しみいただきます。

2月19日(日) ※予備日2月26日(日)
 可也山コース 8時45分受付→9時15分出発
 梅林コース 10時受付→10時30分出発
 糸島小富士研修施設 料無料
 市農引津公民館 ☎(328)0855
 芥屋公民館 ☎(328)2009
 ※2月10日(金)までに要事前申し込み
 ※可也山コースは先着30人

みんなで環境を考えよう! よかしまフォーラム2012

5回目を迎える市民手づくりのよかしまフォーラム。今回のテーマは「ごみ」。記念講演やベビバグ(ペーパーバック)教室やエコライフの紹介など盛りだくさん。みなさん、ぜひご来場ください。

【講演会】「ごみ問題の未来を考える」
 講師:片山純子さん
 (ワークスごみ問題研究所代表)

2月19日(日) 10時～16時
 糸島市健康福祉センターふれあい
 料無料
 糸島よかしま市民ネットワーク(吉村)
 ☎(327)0205

※新聞紙で作るバッグのこと。

ISCリンリン! 一輪車フェスタ

糸島スポーツクラブ(ISC)では、子どもたちに一輪車の楽しさを知ってもらうため、体験教室と交流会を開催します。「第15回小学生さわやか一輪車大会inよかし」九州大会優勝チーム・SAGAポッペンメンバによる競技演目披露も行います。

2月12日(日)9時30分～
 糸島可也公民館、および周辺
 対糸島市在住の未就学児～大人まで
 定30人程度(HPまたはFAXで要事前申し込み)
 ※見学のみの人は申し込み不要
 料無料
 市農糸島スポーツクラブ事務局(飯田)
 ☎FAX(330)5656
 http://itoshimasc.web.fc2.com/

糸島発! お結びプロジェクト 80名のカップリングパーティー 婚活ピクトレイン編 NPOいとしま企画

駅長おすすめの特選列車「糸島 Lovelyピクトレイン」に乗り、素敵な出会いをGETしませんか?

12時30分～白駒妃登美さん講演会
 13時30分～昼食・自己紹介・ゲームなど
 16時46分～筑前前原駅発ピクトレインで唐津へ→19時16分筑前前原駅着

2月11日(土・祝)正午集合

※筑前市商工会館
 (糸島市前原北1-1-1)
 料 男性5,500円、女性5,000円
 対 20歳以上の独身
 定 男女40人ずつ(先着順)
 市農九州旅行振込支店
 ☎(881)0410

(左)婚活セミナー講師:白駒妃登美さん
 (右)コーディネーター 高橋優恵さん

都市緑化フェア 糸島植木まつり

久留米市植木農業協同組合では、「都市緑化フェア糸島植木まつり」を開催します。開会式終了後に、花の苗を先着1,000名にプレゼントします。また、本年は20周年記念として緑化講演会を開催します。

2月11日(土・祝)～2月26日(日)

※開会式は10時～

糸島丸池公園

●講演会 2月11日(土・祝)11時～

講演内容▶「自給自足で楽しむ家庭菜園」

「イングリッシュガーデンのテクニクと管理」

※筑前市商工会館(糸島市前原北1-1-1)

料 無料

※糸島市施設管理課 ☎(332)2078



糸島空き家プロジェクト「糸家」



都市緑化フェア
糸島植木まつり(昨年)



モノに出あう。
 コトに出あう。
 ヒトに出あう。
 それは、明日の
 たからもの。

NPO・ボランティアフェア2012

ボランティアやNPOの活動のことを知ってもらい、ボランティアを広めることを目的に、「糸島ちょこっとボランティア」をテーマとしたイベントを開催します。これからボランティアを始めようとしている人も、活動中の人も、気軽にご参加ください。

また、東日本大震災から1年、糸島からの想いを込めて、東日本大震災復興支援チャリティーコンサートも開催します。

※ボランティア活動PRのために出展する団体を募集しています。奮ってご応募ください。

内 容	期 日	会 場
●基調講演「ボランティアはじめの一歩」 福岡県NPO・ボランティアセンター 専門相談員 今村晃章さん	3月3日(土) 9:30～12:00	伊都文化会館 大会議室
●ボランティア活動報告会 活動者9人に寄るリレートーク		
●交流会「ほっとカフェ」(自由参加)	12:00～12:30	
●市民活動団体のPR展示 ※展示団体募集中	3月3日(土) ～3月10日(土)	糸島市NPO・ボランティアセンター「こらほ糸島」
●ボランティア相談コーナー		
●ボランティアお試し体験	3月3日(土) ～3月10日(土)	
●ボランティア交流会「糸島トーク」	実施時間は未定	
●東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート	3月11日(日) 14:00～16:00	伊都文化会館 大ホール

PR展示を行う団体を募集します

【内容】

所属団体の活動を紹介

【展示期間】

3月3日(土)～3月10日(土)

(応募方法)

電話・FAX・Eメールで申し込み(住所・氏名・電話番号を明記のこと)

※2月11日(土・祝)

※糸島市NPO・ボランティアセンター「こらほ糸島」

☎・FAX(324)9181

Eメール

korabo@city.itoshima.lg.jp

九大・糸島会「ふれあいバスツアー」一歩こう! 伊都キャン! ツアー

九大・糸島会では、九州大学と糸島市民の交流を図るため、バスツアーを開催します。今回は伊都キャンバス内の主な施設を歩いて巡ります。春の訪れとともに、大学内を散策してみませんか。

ツアーの行程(予定)

- 桜井神社
- 九州大学伊都キャンパス
- ビッグオレンジ(全体説明)
- 稲盛財団記念館
- ウエスト2、4号館
(工学部百周年記念展示、フーコーの振り子その他)
- 図書館
- ビッグさんど(昼食)など
- 志摩歴史資料館
(糸島のひなまつり)見学
- いとしま応援プラザ
(見学、買い物)



写真は昨年度バスツアー

3月17日(土)

8時集合

16時解散予定

雨天決行

※糸島市役所本庁舎、二庁舎、志摩庁舎

※1,000円(昼食代、保険料などを含む)

※小・中学生が保護者などと参加する場合は1人500円。

※昼食が不要の未就学児は無料。

※歩きやすい服装でご参加ください。

※雨天などもご参加ください。

※42人(先着順)

※2月13日(月)～2月23日(木)

※募集開始前の申し込みは受け付けません。

※糸島市学研都市推進課

☎(332)2064

名前、年齢、住所、連絡先、乗車場所を電話でお知らせください。

『糸島平家物語』
会期 3月25日(日)まで
二丈唐原地区の落人伝説にまつわる、平家ゆかりの遺品を公開。知られざる「中世



平家盛公の室内使用の硯
(二丈清吉 個人蔵)

伊都国歴史博物館 冬季企画展

『糸島のひなまつり』
会期 2月18日(土)～4月1日(日)
三月三日は桃の節句。家庭では雛人形を飾り、桃の花や菱餅を供えて女子の健やかな成長を願う「雛まつり」が行われます。
雛まつりの風習は、平安時代に宮中の子女が楽しんでいた「雛遊び」が起源と考えられ、江戸時代の終わりごろには従者や小道具が付く段飾りが普及して現在の形になったといわれています。
志摩歴史資料館では冬季

企画展として市内に残る古い雛人形や珍しい土雛など約35点を展示し「桃の節句」を華やかに祝います。
開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)



市民の方からも、たくさんの雛人形をお借りしています(昨年の様子)

問い合わせ
志摩歴史資料館
☎(332)4422

の糸島」をご紹介します。
開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
問い合わせ
伊都国歴史博物館
☎(332)7083

博物館だより

志摩歴史資料館 冬季企画展

『糸島のひなまつり』

会期 2月18日(土)～4月1日(日)

三月三日は桃の節句。家庭では雛人形を飾り、桃の花や菱餅を供えて女子の健やかな成長を願う「雛まつり」が行われます。

企画展として市内に残る古い雛人形や珍しい土雛など約35点を展示し「桃の節句」を華やかに祝います。

開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)

入館料 資料館、博物館とも210円
※中学生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方(付き添いの方1名まで)無料。

みんなのコンサート in 志摩歴史資料館

「糸島のひなまつり」開催期間中の志摩歴史資料館で、「みんなのコンサート」を開催します。
今回は、福岡市在住のアコーディオン奏者・新井武人さん率いるアコースティックバンドが出演します。お誘い合わせの上、ご来場ください。

演奏曲目

- ウェイティング・エイプリル
- 君の住む街へ
- ウキウキ☆ストリート 他

入場無料

3月3日(土)
開場13時30分
開演14時
(1時間程度)

問い合わせ

糸島市教育委員会文化課
☎(332)2093



出演者プロフィール

新井武人

九州を中心に活動するアコーディオン奏者。やわらかくあたたかな存在感で魅了するソロの他、さまざまな楽器とのデュオ・トリオ・バンド演奏、サーカスパフォーマンスや大道芸人との共演など、あらゆる形態でアコーディオン演奏の可能性を広げている。

2010年、自身の演奏活動10周年を記念しソロアルバムを発表。2011年には、糸島市芥屋海水浴場で開催された「サンセットライブ」に、自身が率いるバンド「リンギンベルズ・ロンドクラブ」で出演した。

いとしま Event Guide in Itoshima 講座&イベント案内

アート キュートなクラフト展

2月のメインイベントはバレンタインデー! ストラップ・アクセサリ・小皿など、いつもよりちょっとだけキュートな作品を展示・販売します。
【同時開催】バレンタインチョコ(猪口)展 寒い季節は熱燗でどうぞ。



2月1日(水)～2月28日(火)
10時～18時(月曜休館)
イトしま応援プラザ
☎(334)2066
http://itopia.com

いとぶら起業カフェ 糸島×食= 起業

「糸島で起業したい」と思っている、「起業って難しいんじゃない?」「ほんとにやっつけけるの?」などなど悩みは尽きません。いとしま応援プラザでは、起業の悩み相談の機会を設け、実際に起業した人や支援に携わる人を招いておしゃべりの場、交流の場を提供します。

第1回 2月23日(木)18時～20時
～地域の食を活かした起業を考える～

【講師】尾崎正利さん
第6次産業アドバイザー/有限会社職彩工房たくみ 代表取締役
地域の食資源を生かした新商品開発から生産工程・製造工程管理、マーケティング戦略、地域ブランド戦略など幅広い支援実績を持つ。
【活動実績】

- 豊前県田子ゆず振興に係る商品開発事業
- 長崎県宇久島の島の食材を生かす販路の調査・開発プロジェクト
- 障害者の高賃金をめざした農産加工事業
- 地産地消を生かした魚食普及の拠点づくり
- ジビエ肉を生かした農産加工事業づくりなど

第2回 3月22日(木)18時～20時
～食を活かした起業の基礎知識～

【講師】山口理恵さん
食品衛生アドバイザー/フードサポートオフィス桜葉 代表
食に関する起業相談から食品表示相談、衛生教育、講演会など食に関するプロフェッショナル。自身も糸島市二丈でコミュニティカフェを開業し、子育て支援や食育など幅広く活動中。

イトしま応援プラザ2階イベントルーム
※各30人(要事前申し込み)
※各500円(コーヒー付き)
※イトしま応援プラザ ☎(334)2066
E-mail: contact@itopia.com

九州大学主催 糸島絵本カーニバル

※各会場とも10時～17時 入場無料
※各イベントは当日、先着順に受け付け



九州大学では、下表のとおり糸島市内の会場を巡り絵本の展示イベントを開催します。

日常の場に絵本や児童書を展示し、子どもの本をととした人と人とのつながりと、地域における子どもの居場所づくりを提案します。また、「魔女の宅急便」の著者・角野栄子さんと「いもむしれつしゃ」の著者・西原みのりさん、イラストレーターの吉永有里さんによるトークイベントやワークショップも開催します。

日程	場所	住所	イベント
2月10日(金)～12日(日)	一貴山公民館	二丈石崎81番地	角野栄子トークイベント 12日14時～(定員:大人50人)他
3月2日(金)～3月4日(日)	志摩支所第二庁舎 (糸島市図書館志摩館上階)	志摩初30番地	吉永有里ワークショップ 4日14時～(定員:親子7組)他
3月23日(金)～25日(日)	伊都安蔵里	川付882	西原みのりワークショップ 25日10時～(定員:小学生10人)他

イベント案内(会場:一貴山公民館)

2月11日(土・祝) 開場 10時～12時

ワークショップ 糸島図鑑づくり
ファシリテーター:上杉和夫・吉丸梓
※子どもから大人まで
※当日先着12名

2月11日(土・祝) 開場 14時～16時

ワークショップ 物語スコーレ
物語を読む! 物語をつくる!
ファシリテーター:上杉和夫・吉丸梓
※中学生・高校生 ※当日先着15名

2月12日(日) 開場 14時～16時

トークイベント
物語でつなぐ 魔法でつなぐ
出演:角野栄子・西原みのり
※大人 ※当日先着50名

糸島絵本カーニバル事務局
☎(791)9810
Eメール: ehon@hact.jp

暮らしの 情報

2月	日	月	火	水	木	金	土
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29			

納期内に
納めよう

2月の納期

市民税	随時
固定資産税	4期分
国民健康保険税	9期分
介護保険料	9期分
後期高齢者医療保険料	8期分
保育料	2月分
市営住宅家賃	2月分
水道料金・下水道使用料	6期分

〇ゆる〜り系島バスの旅 いとしま周遊バス 試験運行

カキ小屋・芥屋大門・桜井二見ヶ浦など、志摩地区の観光スポットを巡る「いとしま周遊バス」。先月実施した試験運行では、福岡市近郊他、遠くは奈良県・神奈川県などから、多くのお客さまが利用されました。みなさんからいただいたアンケート結果を受けて、より充実したサービスの提供に努めます。4月から本格運行予定です。市外のお客さまも誘ってぜひご利用ください！



カキ小屋、海岸散策など思い思いの小旅行へ向かう人々

いとしま TOPICS

高齢者保健・福祉事業運営 協議会委員の募集

市では、高齢者保健福祉事業や介護保険事業の運営に関して、調査・研究・審議などを行う高齢者保健・福祉事業運営協議会の委員を募集します。

※募集人員 2人
※書類による選考を実施
※応募条件 次のすべての事項に該当する人

- ①市内に居住する40歳以上の介護保険被保険者
- ②市の審議会などの委員の兼職数が3つ以内の人
- ③年4回程度、平日の会議に出席できる人
- ④任期 4月1日〜平成26年3月31日
- ⑤報酬など 1回につき6900円程度

募集期限 2月24日(金)

※郵送の場合は必用

応募方法 糸島市介護保険課

え付けの申込書に必要事項を記入し提出してください(郵送可)。
※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

申し込み・問い合わせ

糸島市介護保険課

☎(0932)2070

ホームページ

<http://www.city.ishima.lg.jp/soshiki/15/>

司法書士による 無料法律相談会

振り込め詐欺や架空請求などの悪質商法、多重債務、相続遺言など身近な法律トラブルについて相談会です。事前予約は不要、秘密も厳守されます。
日時 2月18日(土)10時〜

13時

会場 健康福祉センターふれあい

問い合わせ

福岡県司法書士会福岡西支部

☎(045)58222

平成24年度「都市高速道路 モニター」を募集します

業務内容

- ①インターネットアンケート調査などへの回答(年4〜5回、各10項目程度)。
- ②福岡北九州高速道路に対する意見・要望の提出。
- ③直接意見を聞き取る必要が生じた場合は、モニター会議などへの出席

応募資格

- ①普通自動車運転免許を所持し自ら運転し、福岡もしくは北九州都市高速道路を利用する人

日市原町3-17

期日③ 3月13日(火)

場所 宗像ユリックス(宗像市久原4-0)

研修時間 10時〜17時

対象者 保育士資格所有者

定員 各50人(要事前申込)

費用 無料

申し込み・問い合わせ

公益社団法人福岡県保育協会

☎(582)79655

子どもの養育費などに 関する法律相談

福岡県母子家庭等就業・自立支援センターでは、ひとり親家庭の養育費などの生活上の問題に関する弁護士による無料法律相談を左表のとおり実施します。

場所 クローバープラザ東横6階(春日市原町3-17)
申込方法 希望者は、相談日前日までに予約してください。
定員 1日4人(先着順、1人当たり約30分)

日程	時間
3/7(水)	13:00~15:00

夜間の相談

日程	時間
2/8(水)	18:30~20:30
2/22(水)	
3/14(水)	
3/28(水)	

全国の法務局で一斉に特設相談所を開設します。福岡法務局管内でも次のとおり開設しますので、ぜひご利用ください。相談は無料、秘密は厳守されます。

全国一斉「法務局 休日相談所」開設のお知らせ

糸島市障害福祉課

☎(0932)2073

FAX(0932)1139

相談内容 相続・遺言・境界トラブル

ブル、成年後見、登記、戸籍、供託などの相談

相談員 法務局職員(司法書士)

土地家屋調査士、公証人および人権擁護委員

日時 2月12日(日)

10時〜16時

場所 エルガーラ(大丸東照7F、福岡市中央区天神1-4-1)

問い合わせ

福岡法務局民事行政調査官室

☎(72)193833

母子・父子家庭への 就業支援について

福岡県母子家庭等就業・自立支援センターでは、母子・父子家庭の親または、かつて母子家庭だった寡婦を対象に就業を支援する事業を実施しています。

支援を希望される人は、同センターへご予約いただきご来所ください。面談を実施します。

相談日 毎月第2水・金曜日10時〜12時(祝日・年末年始を除く)

面談会場 糸島市ふるさとハロイワーク(糸島市前原中央2-14)

14伊都文化会館南側)

問い合わせ

福岡県母子家庭等就業・自立支援センター(春日市)

☎(0934)60311

糸島市の交通事故・火災発生状況(12月中)

交通事故		火災発生	
件数	53件	件数	2件
死者	0人	建物	2件
傷者	73人	その他	0件
		救急車出動	300件

編集後記

表紙の写真をご覧になって「華やか」と感じた人も多いと思いますが、実際の会場はもっと華やかでにぎわっていました。中には、考えもつかないような奇抜な格好している人もおり、正直驚きを隠せなかったことも事実です。でも、それは各々の自己表現であり、大した問題ではないと私は思っています。問題はどのような目標を持ち、どのように生きるか……

新成人代表が「これまでに多くの出会いと別れを経験し、たくさんの事を得た。恩返しをするために挑戦し続けたい」と宣言していました。このようなしっかりとした考えを持つ若い力が大人の仲間入りをするのを嬉しく思いながら、私自身もまだまだ若い力を発揮して、新しいことに挑戦し続けたいと思っています。(友岡)

糸島市の人口(12月末現在)

校区名	人口(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(世帯)
波多江	12,196	5,837	6,359	4,760
東風	7,923	3,945	3,978	3,055
前原	10,847	5,067	5,780	4,241
前原南	8,767	4,089	4,678	3,510
南風	8,734	4,183	4,551	2,904
加布里	7,575	3,592	3,983	2,899
長糸	2,173	1,025	1,148	764
雷山	3,845	1,867	1,978	1,392
怡土	7,484	3,651	3,833	2,756
一貫山	3,615	1,700	1,915	1,286
深江	5,387	2,492	2,895	2,034
福吉	4,180	1,959	2,221	1,502
可也	9,020	4,319	4,701	3,168
桜野	2,737	1,303	1,434	920
引津	5,643	2,648	2,995	2,076
合計	100,126	47,677	52,449	37,267
先月比	-34	-2	-32	29

厄鬼がまちを駆け抜ける

老松神社の伝統行事(追儼祭)

老松神社で1月7日、伝統の厄払い行事「追儼祭(鬼すべ)」が行われました。

これは、厄鬼を追い払い、無病息災を祈るもので、中国の陰陽道の行事を取り入れたといわれています。朱色の鬼の面を着けた厄年の男性を先頭に、赤鬼が町内を走ります。

厄を集め、老松神社に戻った鬼は「鬼すべ堂」に封じ込められ、松の葉の煙で燻され、厄払いが行われました。



老松神社で子どもの厄を払う赤鬼

今年は俺が福をもらう

志摩の桜井神社で「もち押し」

志摩の桜井神社境内で1月10日、新春恒例の「もち押し」が行われました。

今年も厄年を迎える氏子から直径30cmの大餅が奉納され、その餅を厄に見立てて地元の若者たちが奪い合います。餅が割れるまで続けられ、餅を持ち帰った人には福が来るといわれています。

極寒の中、若者たちの体からは湯気が上がり、見事餅が割れると、会場からは歓声と拍手が巻き起こっていました。



本殿から投げられた餅に飛びかかる地元の青年たち

機械にはない、まろやかな味わいを

白糸酒造ハネ木搾り始まる

1月11日から白糸酒造で伝統の技法「ハネ木搾り」による酒造りが始まりました。

1855年の創業当時から始まったこの技法は、長さ約8mのカシの木に石をつり下げ、てこの原理でもろみから酒を搾り取る、全国でも有数の技法。機械で搾るよりも雑味が少なく、まろやかな味わいになるとのこと。

1工程は2日間かけて行われ、3月中旬まで作業が続けられます。



計1.2トンの石を吊(つ)り下げ、2日間かけてゆっくり搾られる

子どもたちの人権作文



怡土小学校6年生

平井 しほ子さん

修学旅行で学んだこと

私は修学旅行で長崎に行き、いろいろなことを学びました。その中で一番心に残っているのは、被爆者の方の話です。

原爆で亡くなった家族の人達の話の聞いて、とても悲しくて涙が出てきそうでした。また、自分もそうだったらと考えるとおそろしくてたまりません。でも被爆者の方は、つらく悲しい経験話してくださったので、私達は本当に感謝しなければいけないと思いました。

私は、なぜ戦争をしなければいけなかったのか、なぜ何もしていない人の命をうばわなければいけなかったのか、とてもよく思います。私は、みんなが人のことを考えながら行動することが大切だと思います。

また私自身は、友達の気持ちを考えて、けんかやいじめなどをなくしていきたいと思っています。



波多江小学校5年生

坂本 優さん

私を支えてくれているまわりの人たち

私のまわりにはたくさんの方がいます。私は、そのまわりにいる友達や家族などの人たちに支えられて生きていけるんだと思います。

私のまわりには、学校に行く友達、学校で遊ぶ友達、学校から帰る友達やたくさんいろいろな友達があります。

学校に行く友達は、毎朝、私をむかえにきてくれます。「おはよう」のかわりにいろいろな話を学校につくまでします。それだけでも、遊んでいるようにすごく楽しいです。

学校で遊ぶ友達は、おもしろい話をしたり、曲を聞いたりいろいろなことをします。いっしょにおどったりして毎日が楽しくなります。

学校から帰る友達は、遊びながら帰ったり、なにかを相談したりしています。私は、相談したときには、はげましてくれたり、心配してくれるのでとてもうれしいです。

人権を学ぶ

こころコラム

“スマホ”の買い替えトラブルに注意

1か月前に携帯電話からスマートフォンに買い替えたEさん。

いろいろな機能が使えると楽しみにしていましたが、「突然電源が落ちる」「メールが届かない」「いきなり画面が固まる」などの不具合が生じ、販売店に相談して基盤交換をしてもらいました。しかし、その後も同様の不具合が続き、困っています…。

最近、スマートフォンに買い替える人が増えていますが、電池が一日も持たない、アプリケーションの自動更新のために高額な料金を請求されたなどのトラブルが発生しています。

スマートフォンは携帯電話ではなく、通話ができるパソコンのようなものです。

コマーシャルのイメージだけで判断せず、機種の特徴を踏まえて、自分の利用目的に合ったスマートフォンを選ぶようにしましょう。



まずはご相談を

問い合わせ

糸島市消費生活センター ☎(332)2098 相談日時 月～金曜日(土・日・祝日を除く)9時～17時

生活の豆知識

舞台に立ってみんなを喜ばせたい

桜野小学校2年生

姫野 柚葉ちゃん(8歳)

桜井保育園

姫野 康晴くん(5歳)



地元の公民館で舞を披露する柚葉ちゃん

昨年の11月に行われた糸島市文化協会主催の「第1回芸術の祭典で、子どもたちが華麗な舞で会場を沸かせました。姉の柚葉ちゃんと弟の康晴くんは、2年前から地元の志摩校井で式世流日本舞踊を教えている式世流女(本名:大江奏子)先生(88歳)の教室に通い始め、曲



難しい「氷川きよしの「一剣」を舞う康晴くん

に合わせた立ち居振る舞いなど、舞踊のイロハを学んでいます。おあちゃんが「敬老の日」に、地域のお年寄りの前で子どもが元気に舞う姿を見れば、きつとみんな喜んでくれるよ」と2人に話したことがきっかけだったそうです。地域の人たちを喜ばせたい



うちの子
紹介 18

五ノ井 萌唯ちゃん(長女・右)

くん(長男・左)

(4歳と1歳・南風台)
秀さん・由紀子さんの長女と長男

幼稚園で先生やお友だちと遊ぶのが大好きな萌唯は、実はとっても頑張り屋さん。お手伝いを自らしてくれたり、お友だちに手紙を書くために文字の練習をしたり、今は鉄棒を頑張っています。

弟の駿はいつも笑顔いっぱい、人懐こいのんびり屋。お姉ちゃんといつも仲良く遊んでいます。姉弟仲良く、天真爛漫で元気に育ってくれることを願っています。

市民のみなさんへのお子さんへのメッセージをお待ちしています。
申し込み・問い合わせ/糸島市秘書広報課 093(332)2111

と思ったものの、最初は乗り気ではなかった2人。いざ衣装を着て練習すると、「おもしろい」「みんなが見てくれる舞台に立ってみたい」と思うようになり、今では近所のお友だちも一緒に毎週3人で仲良く稽古に励んでいます。「先生はとっても優しいです」と苦笑いながら答える2人ですが、お母さん曰く、先生はまるで自分の孫のように可愛がってくれているそうです。

を付けながら、細かくやさしく手を動かすところが難しい」と、康晴くんは曲を覚えて振り付けまで覚えなければならぬのが難しい。やめたいと思ったこともたくさんあったと正直に話してくれました。それでもみんなの番が顔が見たいから、大人になっても年を取っても、頑張っ続けていくそうです。元氣な舞で、きつとこれから地域のみなさんを元気づけてくれることでしょう。

川村 洋さん

郵便局株式会社 志摩郵便局長



郵便局を 地域防災の拠点に

自主防災組織

地域の絆が命を救う

5

私たちは常々「地域社会のお役に立ちたい」という思いで郵便業務に携わっていますが、それは防災の面でも同じことです。地域の地形、居住形態などを熟知している郵便局員の特性を生かした地域貢献は、私たちに課せられた使命であると感じています。しかし、民営化・分社化により業務多忙となる中、防災士としての活動がなかなか浸透していないのが現状であり、課題でもあります。日ごろ、窓口に来られるお客さまとの何気ない会話を迎えてコミュニケーションを

図り、いざというときに即応できる体制づくりをしていきたいと思っています。昨年、日本各地でさまざまな自然災害が発生しました。郵便局では、現金書留・口座振替による災害義援金を無料送付する支援を実施していますが、その件数の多さは私の知る限りでも最多であります。それだけわが国は災害多発地域であるということとを改めて認識しています。郵便局では、義援金無料送付による支援を期間を延長して実施していく予定です。

糸島防災士会 「てまがえ隊」も 活動の場

糸島市には糸島防災士会「てまがえ隊」という独自の防災士会があり、行政もこの活動を応援しています。私個人も「てまがえ隊」の一員として、地域防災活動を行っています。環境にあると感じています。現役消防士をはじめ、我が隊のサポーターですが、私と一緒に防災知識を学んで

地域を災害から守るため、真摯に取り組む姿は感動的でもあります。現在、糸島市内では自主防災組織が次々に設立されています。我が隊が、この組織の機能を災害時に十分に生かせるよう、今後は日ごろの防災活動に力を入れていただきたいと思っています。その際、防災士としてみなさんの活動をお手伝いし、防災意識の高まりに貢献できれば幸いです。

※平成24年1月20日現在で64行政区631班の自主防災組織が設立されています。



自主防災組織・東風校区での防災講座